

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成23年5月26日(2011.5.26)

【公表番号】特表2005-538676(P2005-538676A)

【公表日】平成17年12月15日(2005.12.15)

【年通号数】公開・登録公報2005-049

【出願番号】特願2004-536814(P2004-536814)

【国際特許分類】

H 02 P 25/06 (2006.01)

F 02 D 41/20 (2006.01)

【F I】

H 02 P 7/00 101B

F 02 D 41/20 330

【誤訳訂正書】

【提出日】平成23年4月8日(2011.4.8)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0035

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0035】

PWM信号のオンオフ周期の期間の長さTCはいわゆるPWM信号のチョッパ周波数に対応する。制御部20及び/又はパルス形成部22はこの期間の長さTCを可変に変更することができる。複数のアクチュエータ10が存在する場合には、この持続時間TCを相互に依存せずに、また可変に変更することができる。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0036

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0036】

種々のアクチュエータ10に配属されている第1のスイッチ11のオン時点及び/又はオフ時点が可能な限り同時生じないことを保証するために、個々のアクチュエータ10は位相シフトされて駆動制御される。期間の長さTCが変更されることによって、切替エッジの重なり合う降下の発生が可能な限り僅かであるよう、この位相関係に影響を及ぼすことができる。